

# 那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.22

平成21年10月29日発行

泊原子力発電所でプルサーマル計画の説明  
を受ける原子力安全対策特別委員会



知内火力発電所を視察



## 平成21年那珂市議会第3回定例会

議決した主な議案等	2ページ
委員会レポート	4ページ
市政を問う 6議員が一般質問	7ページ
請願・陳情の審査結果	10ページ
第4回定例会開会予定	12ページ

発行／那珂市議会

編集／議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

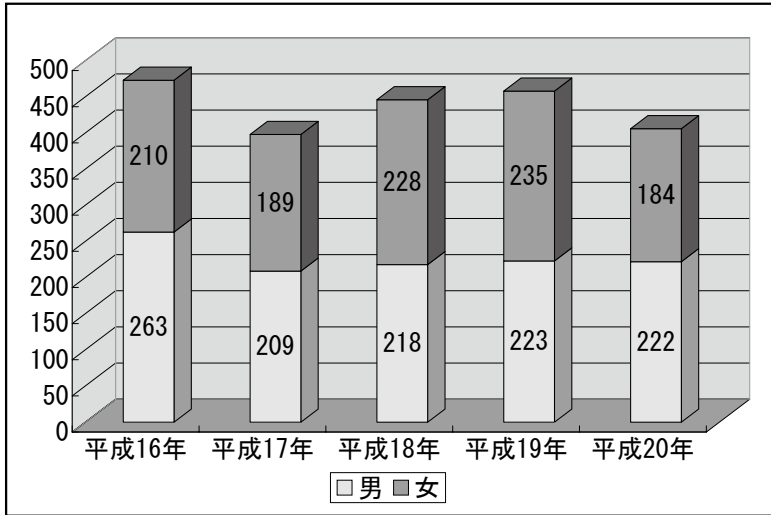
TEL 029 (298) 1111 (代表)

FAX 029 (298) 6287

MAIL gikai@city.naka.lg.jp

URL <http://www.naka.lg.jp/>

# 市議会議員の定数を2名削減し22名に 補正予算など承認・可決



那珂市の出生数の推移

市議会議員の定数を削減しました

議員の提案により那珂市議会議員定数を24人から22人へ削減するため、那珂市議会議員の定数を定める条例の一部を改正しました。この条例は、次回の一般選挙から施行されます。

少子化対策として出産育児一時金を引き上げました

国において、緊急の少子化対策として出産育児一時金を引き上げとする健康保険法施行令等が改正されたことに伴い、国民健康保険においても同額に改正するものです。

改正の内容は、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの出産について、経過措置として、現行の35万円の支給額を39万円とするものです。

那珂市民憲章を制定しました

那珂町・瓜連町合併協定において、市民憲章は「新市において検討機関を設け、新たに制定するものとする。」となっており、ことに基づき、市制施行5周年を迎える時期に合わせ、那珂市民一人ひとりが主体的にまちづくりに関わっていくための精神的な規範として制定するものです。

## 条 例 改 正

### 平成21年第3回定例会

(9月1日～9月18日)

- 9月1日 本会議  
(閉会中の委員会報告など)
- 9月2日 本会議  
(議案の審議・議決など)
- 9月3日 決算特別委員会
- 9月4日 決算特別委員会
- 9月8日 教育厚生常任委員会
- 9月14日 本会議  
(一般質問 4名)
- 9月15日 本会議  
(一般質問 2名)
- 9月18日 本会議  
(委員長報告、決算認定、その他議案)

### 議案件数と結果

市長提出議案 (18件)	
条例関係	3件 (すべて可決)
予算・決算関係	10件 (すべて承認・可決)
その他議案	5件 (すべて承認・可決)
議員提出議案 (6件)	
条例関係	1件 (可決)
委員会報告	2件 (6ページ参照)
意見書	1件 (可決)
その他議案	2件 (すべて可決)
その他議案	
請願・陳情	2件 (10ページ参照)

条例改正

幼稚園設置条例を一部改正しました

戸多・芳野・木崎の各幼稚園を統合し芳野幼稚園一園とし戸多・木崎幼稚園を廃園とするため、那珂市立幼稚園設置条例の一部を改正しました。

人事

人権擁護委員の推薦に同意

- 高 島 勇 氏
- 田 波 節 子 氏
- 昨 野 正 三 氏
- 加 藤 正 毅 氏
- 豊 田 額 氏
- 横 堀 鴻 巢 氏

補 正 予 算

平成21年度補正予算8件を原案のとおり可決しました

- ▼一般会計 5億4,715万2千円の増額→ 総額179億8,158万円 小学校耐震補強事業などの増額です。
- ▼公園墓地事業特別会計 20万円の増額→ 総額1,080万円 公園墓地管理事業などの増額です。
- ▼国民健康保険特別会計 4,733万4千円の増額→ 総額51億3,633万4千円 国県負担金等返納金などの増額です。
- ▼農業集落排水整備事業特別会計 52万6千円の増額→ 総額6億8,252万6千円 農業集落排水未接続調査事業などの増額です。
- ▼老人保健特別会計 933万1千円の増額→ 総額1,533万1千円 一般会計繰出金などの増額です。
- ▼介護保険特別会計 1,183万4千円の増額→ 総額30億5,283万4千円 一般会計繰出金などの増額です。
- ▼下水道事業特別会計 879万7千円の増額→ 総額25億0,479万7千円 一般管理事務費などの増額です。
- ▼上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計 1,000万円の減額→ 総額1億7,900万円 区画整理事業などの減額です。

第 2 回 臨 時 会

7月22日第2回那珂市議会臨時会が行われました。

議案件数と結果

市長提出議案(2件)
条例関係 1件 (可決)
その他議案 1件 (承認)

補 正 予 算

- ▼一般会計 5億7,201万1千円の増額→ 総額174億3,442万8千円

地域活性化・経済危機対策臨時交付金により次の事業の補正予算を可決しました。

- ・地域公共交通活性化事業
- ・公共施設地上デジタル化対策事業
- ・公用車購入事業
- ・子育て支援センター事業
- ・総合保健福祉センター管理事業
- ・土地改良基盤整備事業
- ・土地改良補助事業
- ・清水洞の上整備事業
- ・静峰ふるさと公園管理事業
- ・道路改良舗装事業
- ・道路維持補修事業
- ・公園管理事業
- ・理科教育設備整備事業(小・中学校費)
- ・学校情報通信技術環境整備事業(幼・小・中学校費)
- ・小学校施設整備事業費
- ・平野コミュニティセンター管理事業
- ・類似公民館施設管理事業
- ・総合公園管理事業
- ・体育施設管理事業

# 決算特別委員会

## 平成20年度那珂市決算 総額292億円 決算特別委員会を設置し、詳細に審査



### 決算特別委員会委員

(各常任委員会から3名ずつの計12名)

委員長	小中萩	沼庭谷	博正俊	恭一行	<総務>
副委員長	海野名	野名純	一行徹	一行徹	<産業生活>
委員	海野名	野名純	一行徹	一行徹	<教育厚生>
"	君嶋	嶋君男	純子男	純子男	<産業生活>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<建設>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<教育厚生>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<建設>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<総務>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<建設>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<教育厚生>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<産業生活>
"	嶋君	嶋君男	純子男	純子男	<総務>

### 審査経過

9月2日の本会議で市から平成20年度の各種会計歳入歳出決算と水道事業会計決算が提出され、監査委員から「各種の決算計数は正確であり、概ね適正な決算状況であった。今後効果的・効率的な行財政運営を推進することを期待する。」との監査意見報告がありました。

決算の認定については、詳細に審査するため決算特別委員会を設置し、付託しました。9月3日から行われた決算特別委員会での審査は、決算の内容について各担当課の説明を受けながら進められ、予算が当初の目的のために適正かつ効率的に使われたか、どのような行政効果があったかなど、様々な角度から質疑が出されました。

### 主な質疑

#### 〔一般会計〕

**問** 新規採用職員の研修内容は。

**答** 研修は4月と9月に分けて実施し、役所の業務の説明や接遇、体験学習として、福祉施設での体験、AED使用方法を受講しました。

**問** 保育所の待機児童数は。

**答** 待機児童は現在いないが、保育所を指定し空き待ちをしている指定待ちは29名です。

**問** タクシー利用助成事業の実績は。

**答** 実績として、申請者が161人、枚数として6,456枚発行し、利用者は112人、枚数として2,077枚、利用率が32.2%となっています。

**問** 生産調整の達成率は。

**答** 平成20年度の実績調整の達成率は62.6%

%となっており、J.A.市、県と一緒に調整面積が達成できるよう努力してまいります。

**問** 那珂聖苑の駐車場整備については。

**答** 駐車が満車になる日が年間130日くらいあり、来場者に迷惑をかけているので、整備したほうがよいと判断しました。

**問** 防災無線の電波不良地区の解消は。

**答** 電波の不良地区で、アンテナ設置の申し出があった地区には随時対応している状況であり、平成20年度は21件実施しました。

**問** 道路補修への取り組みについては。

**答** 限られた予算で1年間賄わなければならない、必要最小限度の補修ということで対応しています。

**問** 消防車両の保有台数は。

**答** 全体で28台保有しています。

## 平成20年度那珂市各種会計歳入歳出決算

会計区分		歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
一般会計		177億5,893万円	171億8,073万円	5億7,820万円
特別会計	国民健康保険特別会計（事業勘定）	50億8,552万円	49億1,839万円	1億6,713万円
	老人保健特別会計	4億0,344万円	3億9,294万円	1,050万円
	下水道事業特別会計	28億5,244万円	27億3,948万円	1億1,296万円
	公園墓地事業特別会計	1,158万円	888万円	270万円
	農業集落排水整備事業特別会計	5億7,812万円	5億5,187万円	2,625万円
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	28億6,625万円	28億3,647万円	2,978万円
	介護サービス事業特別会計	1,039万円	886万円	153万円
	上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計	2億2,625万円	2億1,884万円	741万円
	後期高齢者医療特別会計	3億9,827万円	3億9,787万円	40万円
	那珂地方公平委員会特別委員会	58万円	3万円	55万円
合計		301億9,177万円	292億5,436万円	9億3,741万円

## 平成20年度那珂市水道事業会計決算

会計区分		収入決算額 A	支出決算額 B	収入支出差引額 A-B
水道事業会計	（収益的収支）	11億5,412万円	10億1,796万円	1億3,616万円
	（資本的収支）	9,560万円	5億4,464万円	▲4億4,904万円

**問** 小学校施設の修繕は優先順位をつけけているのか。

**答** 危険度の高いものを優先的に修繕していきます。緊急を要しないものは大規模改修や耐震補強で併せて改修を考えています。

**【特別会計】**

**問** 高額療養者の件数は。

**答** 一般高額療養費3,852件、退職被保険者の高額療養費が463件でした。

**問** 家族介護継続事業の内容は。

**答** 紙おむつ助成事業、介護慰労金事業、家族介護者交流事業があります。

**問** 上菅谷駅前地区区画整理事業で移転補償の見直しは。

**答** 移転補償は平成22年で完了予定です。年次計画に基づき順次移転予定です。

**【水道事業会計】**

**問** 給水利益の減と加入分担金の増の理由は。

**答** 給水利益の減は人口減少又は、使用量減のためであり、分担金の増は新築家屋・アパートの増によるものです。

**採決**

2日間にわたる決算特別委員会での慎重な審査の結果、各種会計歳入歳出決算については、「歳入では、市税の収入未済額が見られ、更なる収納推進を求め、収納率が前年度より0.2%上回ったことは努力の成果が認められる。歳出では、不用額が見られるが、主に入札差金によるものであり、適正な支出である。平成20年度は第1次那珂市総合計画の実施初年度であり、3つのまちづくりの基

本理念にのっとり行財政運営の効率化による自立したまちづくりが進められていると認められる。」との意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決定しました。

また、水道事業会計決算については、「普及率は98・2%、有収率（配水量に対する有料給水量）は90・5%と高い水準を確保している。予算の適正執行を確認し、経営状況は良好である。」との意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決定しました。

定例会最終日となった9月18日の本会議で、決算特別委員会の委員長報告に対する一括質疑及び討論を行い、採決の結果、各種会計歳入歳出決算と水道事業会計決算は、原案のとおり認定することに決定しました。

# 産業生活常任委員会

## 商工業の振興について

継続調査

### 市の役割を明確にする

本件は、平成20年9月定例会以降の閉会中の継続調査として、所管事務調査を開始したものです。

商工業振興策の中で考えられることについては、市が直接関わって商工業者を牽引し、指導していく必要があります。現実に商工業の振興ということに委員会として踏み込むべきであり個々の問題について検討する必要があるとの意見が出されました。

商工業の振興については、商工業を牽引する市の役割を明確にするとの理由により継続して調査すべきであるとの意見が出され、採決の結果、全員異議なく継続して調査すべきものと決定しました。

## 原子力安全対策特別委員会

継続調査

### 調査事項

- 1 住民の安全確保に関する事項
- 2 周辺の環境保全に関する事項
- 3 原子力安全協定に関する事項
- 4 核融合研究施設に関する事項
- 5 その他関連する事項

調査内容は、三菱原子燃料株式会社よりトリクロロエチレンの調査結果について、執行部より原子力事業所のトラブルについて説明を求め審議を行いました。

トリクロロエチレンの調査結果については、敷地内土壌からは検出されなかったが、敷地内地下水よりトリクロロエチレンやトリクロロエタンが検出され、敷地中央部では環境基準を上回る値が検出されました。今後の対策として、敷地境界での定期的なモニタリング及び敷地内の浄化対策を検討し実施する

ということでした。

委員より、有効かつ早急な浄化対策の実施と敷地外についても調査を行うよう意見が出されました。

また、原子力事業所のトラブルについては、改善策が取られたかの確認は原子力安全・保安院が行っているということであるが、市としても実際に対策が取られたか現場を確認するよう要望が出されました。

### 原子力安全対策特別委員会調査報告書

当委員会では、住民の安全確保と周辺環境

の保全を図るうえで、原子力に対する知識と理解を深めるため、7月15～17日に北海道電力株式会社泊原子力発電所・知内火力発電所を視察しました。

### 安全対策について

多重防衛の考えのもと、さまざまな事故防止策を講じ、周辺環境に放射性物質の影響を及ぼさないよう配慮しているとの説明がありました。

### プルサーマル計画について

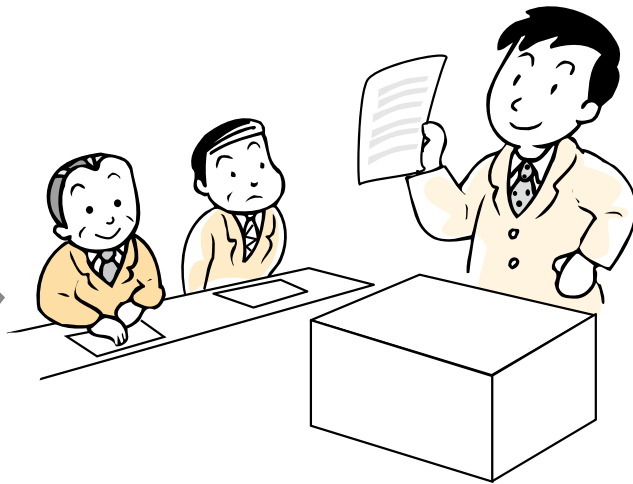
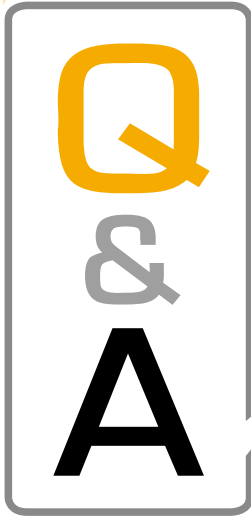
現在建設中の泊原子力発電所3号機におい

てプルサーマルを計画しており、導入経緯、安全性、世界の動向、地震対策等について説明を受けました。

東海村の日本原子力発電株式会社東海第二発電所においてプルサーマル計画を検討していることもあり、近隣市町村及び地域住民の合意形成について、質疑が行われました。

プルサーマル計画とは原子力発電所の使用済み核燃料を再処理し、プルトニウムを取り出し、ウランとの混合酸化物燃料に加工し軽水炉で利用する計画です。

# 市政を問う



6人の議員が登壇し、  
様々な視点から  
市政を問いました。

## 国保証の取り上げはやめてほしい

### 現在考えていない

新型インフルエンザが猛威を振るっています。那珂市では四中が

1年生全学級の学年閉鎖をしたとの報告がありました。現在の状況がどうなっているか伺います。

今後、大流行が懸念されています。那珂市は現在保険証を持たない資格証明書の世帯が187世帯あります。お金がないため、病院へ行けず重症化した

り、まわりの人に感染させてしまうおそれもあります。国民健康保険条例には、災害や失業など8項目にわたって、国保証を免除することができるようになっています。しかし、那珂市は現在まで適用された例がありません。新型インフルエンザの大流行が懸念される今、この条例を適用し、受診の機会が失われないよう資格証明書発行世帯には緊急に保険証を発行してほしい

と思いますが答弁を求めます。

教育次長 四中の学年閉鎖は本日解除され、一中が2名14日まで出席停止、東小1名が15日まで出席停止となっています。

保健福祉部長 現在考えていません。

那珂市国民健康保険、短期被保険者証、資格証明書発行世帯状況

年度	国保世帯数	資格		短期	
		世帯数	率(%)	世帯数	率(%)
H21	8,343	187	2.24	631	7.56
H20	8,467	234	2.76	530	6.26
H19	10,732	211	1.97	517	4.82
H18	10,755	193	1.79	596	5.54
H17	10,678	192	1.80	688	6.44
H16	10,491	168	1.60	526	5.01

### 質問事項

- 1 新型インフルエンザと国保問題について
- 2 上菅谷駅橋上化計画及び上菅谷駅西側の都市計画の構想について



木村静枝 議員

農業の振興について

市でできること、検討対応します

耕作放棄地、遊休農地対策では集落営農組織や担い手育成、農地情報提供体制の整備はどのように進んでいますか。

特産品的那珂カボチャの地域ブランド化に向けた支援、苗千本の無料配布の成果等について伺います。

新規就農者支援事業は2年の県補助終了後も継続を望みます。

また、講習終了者の支援体制をどう考えていますか。

**産業部長 集落営農組織**では田崎集落営農組合が、担い手は現在155名が活動中です。農地情報提供体制については10月末までの開示を目指しています。

那珂カボチャについてはJA部会への補助等各種支援をしています。苗の無料配布はカボチャ栽培の底辺拡大を狙いに行い97名が取

り組みました。

新規就農者支援事業は現在29名が受講、新たにJAの部会に2名が入り、5名が直売所へ出荷を始めました。

県補助終了後も少くとも2年間は継続したい。講習後はJAと市の営農指導者で対応したい。

新規就農者実践講座

4/2 開講式	10/1 直売所、ニンニク
4/16 トマト、きゅうり	10/15 前期反省会
5/7 トウモロコシ、ネギ	11/5 視察研修会
5/21 スイカ、ナス	11/19 堆肥作り
6/4 さつまいも	12/3 肥料・農薬
6/18 オクラ、枝豆	12/17 漬物加工
7/2 キャベツ、ブロッコリー	1/7 ばれいしょ、モロヘイヤ
7/16 大根、レタス、人参	1/21 ごぼう、かぼちゃ
8/6 土壌診断、農薬防除	2/4 エコファーマーについて
8/20 農機具	2/18 ピーマン、さといも
9/3 ほうれん草、かぶ、ソラマメ	3/4 反省会
9/17 たまねぎ、しゅんぎく	3/18 閉講式

質問事項

- 1 農業の振興について



先崎 光 議員

都市計画税の用途の明確化を

用途の明確化と市街地の形成を

市街化区域における宅地等の評価額は、調整区域の4〜5倍であり、更に都市計画税が課税されるなど高額な税負担を強いられている。しかし、市街化区域の下菅谷・杉原・寄居地区においては、下水道整備の遅れに伴って合併処理浄化槽の整備に約9千万円を投じたが市民負担分

1330万円は補助対象外で3地区の住民は二重の負担に直面している。この様な中、都市計画税を調整区域の市道及び排水路整備等に充当しますなどと、誤った議会答弁がなされるなど、税の用途が曖昧な状況が明らかになった。今後は、都市計画税の用途を明確にし、市街化区域における都市計画事業を優先的に促進すべきである。

**市長** 都市機能を充実させるべくために、

未整備の都市計画道路、下水道などの都市計画事業を計画的に実施していきたい。

また、都市計画税の使い道を市民の皆さんにご理解を得られるよう、財政事情報告などで公表していきたい。

都市計画税とは

都市計画税は、公園・道路・下水道等の都市施設の整備などの都市計画事業・土地区画整理事業に充てるため、原則として、市街化区域内の土地・家屋を対象として、その所有者に固定資産税と併せて納めていただく税金です。

那珂市の都市計画税の税率は0.3%です。

質問事項

- 1 都市計画税について
- 2 都市計画事業について



石川利秋 議員



財政健全化・今後どう進めるのか

限られた財源を効果的に配分する

少子高齢化時代となった今、厳しい財政状況の中で、自治体は財政の引き締めを図らなければなりません。例えば、新規投資や大型の土木事業は、非常に慎重に検討しなければなりません。また、行政はサービスの公平性と効率性を優先していくことが求められています。現在の疲弊した経済状況では限られた予算で職員などの人的資源をいかに有効に活用すべきかが大事だと思いますが市長の所見を伺います。

財政健全化プランの中では、平成21年度以降に取り組むべき対策を考慮に入れ、平成25年度に基金繰入金をゼロにするよう算出していますが大丈夫ですか伺います。

市長 市は、厳しい財政状況の中で、基金繰入金を伴わない収支バランスの取れた健全

な財政運営の確立を図ります。今後は、新規投資や土木事業などの重点事業を精査し、限られた財源を効果的に配分し、職員の資質の向上を図り、最少の人数で最大の効果が上がるよう努力します。

那珂市の平成20年度健全化判断比率

健全化判断率	那珂市 (平成20年度)	早期健全化 基 準	財 政 再 生 基 準
実質赤字比率	—	13.10%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.10%	40.00%
実質公債費比率	14.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	120.8%	350.0%	—

那珂市は、早期健全化基準、財政再生基準を下回っており、健全財政を保っています。

質問事項

- 1 財政健全化について
- 2 入札制度改革について



笹島 猛 議員

酒出地区農集事業採択は何時か

鴻巣地区整備完了の3〜2年前

現在行われている鴻巣地区の農業集落排水事業の進捗状況、及び酒出地区採択の見通し、並びに酒出地区の合併浄化槽設置状況と農業集落排水事業への加入義務について伺う。

下水道部長 鴻巣地区の農業集落排水事業については本年6月に排水処理施設下部の土木工事を発注した。次年度に建築工事と機械電気工事を発注する。平成23年4月に一部供用開始を予定している。合併浄化槽設置状況は南酒出が100基で30%、北酒出は40基で36%である。事業加入については、強制義務はなく任意である。加入分担保金は加入軒数で金額算出する。酒出地区農業集落排水事業採択の時期は、国・県・市の財政事情にもよるが、鴻巣地区整備完了の3〜2年前に事業採択となるよう努力する。

市長 鴻巣地区の後、酒出地区は必ずやります。

質問事項

- 1 農業集落排水事業について
- 2 合併の方向性と広域連携制度について
- 3 改正教育基本法と学力テストについて
- 4 道の駅について



海野 徹 議員



鴻巣地区農業集落排水終末処理場建設現場

瓜連支所を活用しての道の駅は

運営する団体と共に計画策定を

今年3月の議会で、瓜連支所活用としての道の駅建設について伺いました。商工会・JA・地元区長会からも要望書がでています。

先日、JAや商工会で話を聞いたところ、那珂市商業振興計画にも瓜連支所分庁舎の活用があげられており、農業・商工業活性化の為に市の素早い対応を望んでいます。

国道118号線の交通量は、この20年ぐらいで飛躍的に増え、人の流れをうまく取り込めば、市の活性化につながります。道の駅整備にむけての方針・スケジュールを伺います。

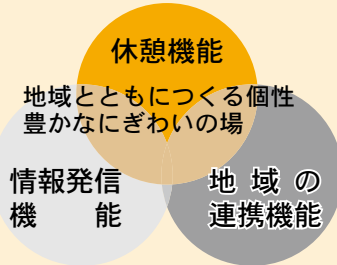
市長公室長 基本的には、駐車場・トイレ・休憩施設を国や県が、案内・サービスなどの地域振興施設を市が整備することになります。施設の管理運営は、県内の例では、市

が関与する財団法人や第3セクター、株式会社などの団体が実施しています。平成21年度内に運営主体の団体を見出し、22年度に計画策定から参画してもらい、運営主体に合わせた施設設計をして、完成をめざしたい考えです。

「道の駅」とは

長距離ドライブ、女性や高齢者ドライバーが増加し、一般道路に安心して自由に利用できる休憩空間が求められています。

休憩機能、情報発信機能、地域の連携機能をあわせもつ休憩施設であり、活力ある地域づくりや地域連携が促進される等の効果も期待されています。



質問事項

- 1 環境保全について
- 2 教育行政について
- 3 道の駅について



蝦名純子 議員

請願・陳情の審査結果

「地域の県立高校の存続と、30人以下学級実現でゆきとどいた教育を求める意見書提出」に関する陳情

審議の中で、第2次県立高等学校再編整備基本計画では、単に人数の減少で統合するのではなく、5つの旧通学区を基本とし適正配置を行うとなっており、人数の増加が見込まれる地域も視野に入れて高等学校の適正配置は配慮されているとの意見が出されました。

さらに、40人学級であっても学習内容により少人数に分け指導することが可能であり、一概に人数の面からだけで教育効果があがるとは判断できないとの説明がありました。

採決の結果、全員異議なく、不採択とすべきものと決定しました。

(教育厚生常任委員会)

陳情者

ひたちなか市和尚塚12417-2  
茨城県高等学校教職員組合  
ひたちなか支部長 田山 祐行

不採択

介護保険に関する請願書

前回の委員会で継続審査となったものです。審議の中で、特養施設については、現在市内に4施設あり、周辺市町村において新設計画もあることから、仮に市内施設で不足した場合であっても広域的施設整備計画により対応可能であるとの説明があり、那珂市介護保険計画で示されている3ヵ年については現状維持でよいとの意見が出されました。

また、介護報酬や賃金の引き上げを行うことにより保険料の負担増額が生じ、加入者が大変ではないかとの意見が出されました。

採決の結果、全員異議なく、不採択とすべきものと決定しました。

(教育厚生常任委員会)

請願者

水戸市城南3-15-24 みのわビル3F  
茨城県社会保障推進協議会  
代表委員 渋谷 敦司

不採択



## 那珂市議会議員 高畑 道英 氏の逝去を悼む

### すぐれた見識と円熟した人格により 町・市発展に甚大な功績を残す

那珂市議会議員 高畑 道英氏（61歳）が、平成21年7月15日、逝去されました。

高畑議員は、平成16年3月、地元の人々の衆望を担って、那珂町議会議員に初当選されて以来、那珂町議会議員として、また、合併後は、那珂市議会議員として、4年間にわたり、その職責を懸命に果たして参りました。

この間、那珂町議会においては、経済常任委員会委員、また、那珂市議会においては教育厚生常任委員会、議会運営委員会の委員として円滑なる議会運営のためご活躍されました。

高畑議員のすぐれた見識と円熟した人格は、接する人に親愛の情と敬意を起こさしめ、住民一人ひとりの声を真摯に受け止め、多くの声を行政に反映させていくという姿勢は、私たち議会議員に課せられた「地方自治」という命題の原点を思い起こさせてくれるものでありました。

ここに那珂市議会として、高畑議員の多年にわたる地方自治に尽くされた甚大な功績を称えるとともに、限りなき哀悼の誠を捧げ、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

那珂市議会議員一同

## お知らせ



遠藤 実

那珂市議会議員

遠藤 実 氏が

議員を辞職しました

「遠藤 実氏は、7月31日に「一身上の都合により議員を辞職したい」旨の辞表を議長宛に提出し、同日付けで、議員を辞職しました。」

## 意見書を提出

### 地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書

新政権の発足とともに、民主党のマニフェストに示された政策・制度への変更が進められることとなります。

一方、前政権下において、経済危機を克服するために、平成21年度予算及び同年度第1次補正予算が可決成立しています。

新政権によって、予算執行が見直されることになれば、すでに、関係事業を執行中あるいは、執行準備が完了し、当該事業の広報・周知が済んでいる地方自治体にとって、誠に憂慮すべき事態の発生が懸念されます。

上記の状況を考慮し、政府におかれましては、政策の見直し、税制の改革、制度の変更にあたっては、平成21年度予算及び同年度第1次補正予算によって、地方自治体の進めてきた施策や事業について財源問題で執行に支障が生じることのないよう行われることを強く求めます。

### 意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、副総理・国家戦略担当大臣、総務大臣、財務大臣

# 議会日誌

## 7月

8日	広報編集委員会
13日	議会運営委員会
15～ 17日	原子力安全対策特別委員会視察
21日	広報編集委員会
22日	第2回臨時会
23日	教育厚生常任委員会
24日	原子力安全対策特別委員会
28日	全員協議会
29日	産業生活常任委員会

## 8月

25日	議会運営委員会
-----	---------

## 平成21年第4回定例会開会予定

月日	曜	議事予定
12・1	火	本会議 ○開会 ○継続審査・調査案件の委員長報告 ○請願・陳情の委員会付託など
12・2	水	本会議 ○議案審議など
12・3	木	常任委員会
12・4	金	常任委員会
12・7	月	本会議（一般質問）
12・8	火	本会議（一般質問）
12・9	水	本会議（一般質問）
12・11	金	本会議 ○委員長報告など ○閉会

この会期日程は、議案件数や一般質問者数によって変更になる場合があります。

日程の変更や詳細については、議会事務局や議会ホームページでもご案内いたしております。お気軽にお電話、お立ち寄りください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、11月19日(木)までにお願いいたします。

## 議会の傍聴について

那珂市議会では、議会の本会議・常任委員会を公開しております。

傍聴をご希望のかたは、事前に会議の開催日や時間をご確認の上、おいでください。傍聴の手続きは、所定の用紙に住所・氏名を記入いただき、傍聴券の交付を受けるだけです。

お気軽においでください。

**9月定例会の傍聴者数 48名（延べ人数）**

## 議会の会議録について

議会の本会議の会議録は、公開しており、閲覧することができます。

議会ホームページには、平成17年3月以降の議会定例会の会議録を掲載しております。また、那珂市立図書館にも平成17年2月以降の製本した会議録を配置しております。なお、ホームページや図書館に配置していない、過去の議会の会議録は、議会事務局で閲覧することができます。

## 議会のホームページについて

<http://www.city.naka.lg.jp/>の「市議会のページ」をクリックしてください。



「市議会のページ」では、  
 ◎市議会議員名簿  
 ◎定例会・臨時会会議録  
 ◎議決結果  
 ◎一般質問通告書  
 ◎市議会だより  
 などを掲載しています。

議会広報編集委員会  
 委員長 木村 静枝  
 副委員長 蝦名 純子  
 委員 中庭 正一  
 萩谷 俊行

中庭 正一  
 長びく不況、国、地方の財政赤字、中小企業の経営難、新型インフルエンザの不安等、大きな問題が山積の中での政権交代、期待と不安、戸惑いの今日です。当市も議員定数、2名減を議決、とにかく経費の削減が肝要、今こそ共に力を合わせ、一日も早く安心して暮らせる安定した世の中になるよう頑張る時と思う次第です。

## 編集後記

表紙に寄せて  
 原子力安全対策特別委員会は、住民の安全と安心の確保が最大の責務です。今後も原子力事業に対し注視していく必要があります。